

## ヤングケアラー支援体制強化事業（R5年度～）（報告）

委託先：社会福祉法人愛育福祉会 北部基幹相談支援センター（プロポで選定）

委託期間：令和5年11月～令和7年3月末

### I. 講演会開催（認定特定非営利活動法人カタリバ）

- ◆日時：令和5年12月11日
- ◆対象：民生委員、学校関係者、介護保険サービス事業者、障がい福祉サービス事業者  
180人参加（翌日はGW 40人参加）
- ◆内容：ヤングケアラーとは ～ きづく つなげる ささえる ～

### II. ヤングケアラー周知

- ◆全小中高にヤングケアラー周知と対象児の把握の聞き取り実施 44校
- ◆モデル校 東海東小学校、東海中学校、星雲高校
- ◆高校等へパンフレット配布により周知 7校

### III. ヤングケアラー実態把握

- ◆期間：R5.11.1～R6.3.31
- ◆対象：市内在住・在学している小中高大学生等のヤングケアラー及びその家族等  
(単位：人)

11月～3月	小学生	中学生	高校生	大学生
来所相談	0	0	0	0
電話相談	0	1	2	2
メール相談	0	0	0	0
訪問相談	3	7	8	1
合計	3	8	10	3

#### ★事例：ヤングケアラー家庭内の実態（母子・多子世帯）

世帯状況：母子（6人の子：未就学から高校生）

母親は養育に手が回らず、高校生が未就学児の世話をしている。また、家屋内は食事ゴミをはじめ生活ゴミや猫の糞尿が混在し散乱するゴミ屋敷の状態。ゴミをゴミ箱に捨てるという習慣がなく、ゴミの上で生活（就寝）している。

子どもたちに発達課題はないが、小中高等学校も不登校傾向で未就学児の紙パンツ使用が継続している。児童相談所にも相談済み。多量のゴミ屋敷については行政、関係機関と共に掃除を実施した。現在もフォロー中。



# ヤングケアラー 相談あいいく を開設しました



「ヤングケアラー 相談あいいく」は、あなたの相談に寄り添います。

あなたのことを全て話す必要はありません。

何か嬉しいことがあった、悲しいことがあった、そんな他愛ない話ができる場所として相談あいいくを利用して欲しいのです。

## ヤングケアラー 相談あいいく

住所 〒882-0024  
宮崎県延岡市大武町 5334 番地

電話 0982-26-5715  
(月～金 8時30分～17時15分)

ファックス 0982-26-5712

メール sos@clock.ocn.ne.jp

保育士・幼稚園教諭・教諭の資格を持った相談員がいます。  
その他関係機関には、様々な職種の職員もいます。

下記のメールフォームからも相談できます。  
※匿名での相談可能です。



### その他のヤングケアラーに関する相談窓口

#### 延岡市 こども家庭サポートセンター

住所 宮崎県延岡市東本小路2-1  
延岡市役所2階 保健センター

電話 0982-20-7250  
(月～金 8時30分～17時15分)

#### 宮崎県子ども・若者総合相談センター「わかぼ」

住所 宮崎県宮崎市宮田町 13 番 16 号  
宮崎県庁 10 号館 1 階

電話 0985-41-7830

子ども相談専用フリーダイヤル 0120-730-130

メール soudan@miyazaki-kowaka.jp

相談受付日時 月・火・水・金・土  
10:00～17:00 (木・日・祝日・年末年始休み)

# ヤングケアラー

## について知っていますか？



家事や家族のお世話（ケア）をしている子どものことをヤングケアラーといいます。

お世話（ケア）をすることは悪いことではありません。

しかし、学校生活、こころやからだに影響が出ている場合は、少し注意が必要です。



### お世話(ケア)の例



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている



障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている



家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている



障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている

©一般社団法人日本ケアラー連盟 / illustration : Izumi Shiga

学校生活と家族のお世話（ケア）をがんばっているあなたが、時にはお世話（ケア）をすることをつらく感じることは自然なことです。



日本ケアラー連盟 HP

相談窓口については裏面をご覧ください。

